



## 血圧脈波検査装置

を導入いたしました！

血圧脈波検査とは、両手・両足の血圧と心臓の音を記録し、血管の詰まり具合が分かるABIと、血管の硬さが分かるPWVを測定することによって、四肢末梢の動脈硬化の程度や有無を総合的に把握することができる検査です。

主に、動脈硬化の診断や、高血圧・糖尿病・高脂血症などの生活習慣病の管理に役立ちます。『動脈硬化』とは、血管の内壁が厚くなったり、もろくなったりして、血液の流れが悪くなった状態を言います。



動脈硬化は加齢によって誰にでも起こりますが、現代、日本の食文化は欧米化に伴い、動脈硬化の増大が問題になっています。動脈硬化を促進する主な危険因子として、高血圧・糖尿病・高脂血症などがあげられており、喫煙・肥満・精神的な悩み・ストレス・高尿酸血症・過度の飲酒・加齢・運動不足など危険因子が重なると動脈硬化が加速度的に早まることが分かっています。

動脈硬化を放置しておくとし、脳（脳梗塞・脳出血）、心臓（心筋梗塞・狭心症）、全身障害（閉塞性動脈硬化症）などの命にかかわる疾患へと進行していく恐れがあります。

このように多くの病気の元となる動脈硬化ですが、個人差も大きく、その進行を測定するのは難しいとされていましたが、当院ではその進行を簡単に知ることのできる血圧脈波装置を導入いたしました。特に、40歳以上で現在、高血圧・糖尿病・高脂血症・喫煙・肥満・ストレス・しびれなど、1つでも思い当たる方は早期発見のためにも、一度検査を受けられることをオススメいたします。検査ご希望の方は医師にご相談ください。



## 新 任 医 師 の ご 紹 介

今年度より常勤・非常勤医師として当院に勤務される先生方をご紹介します。

趣味：ウィンドサーフィン

出身大学：東京医科大学

ひとこと：患者さんに分かりやすい説明を心掛けています。

内科医



ふくたけ かつひで

担当：月 水 木 土曜日（常勤） 福武 勝秀

趣味：食べる事

出身大学：聖マリアンナ医科大学

ひとこと：何でもお気軽にご相談ください。

整形外科医



ふじい あつし  
藤井 厚司

担当：火曜日（非常勤）

# 職場紹介 ～医療相談室～

医療相談室では、現在MSW（メディカルソーシャルワーカー）と呼ばれる2名の相談員が、皆様からのご相談に応じております。

主な業務内容は、入院・外来患者様からの医療・福祉・介護についてのご相談に応じたり、他院や他施設、在宅からの入院相談の受付窓口となったり、介護保険を使ったショートステイや訪問リハビリ受付・調整などを行っております。

相談の受付は、月～金（祝除く）8：30～17：30までとなっております。



相談員 佐々木(左)・長倉(右)

直接ご来院いただくことも可能ですが、事前にお電話でご予約をしていただくと、お待たせせずにお話をお伺いすることができます。

ご相談内容については、個人の秘密を遵守いたしますし、少しでも皆様のお力になればと思っておりますので、どうぞお気軽にご相談ください。

医療相談室 直通 0467-31-7691

## 梅雨の食中毒予防

食中毒の原因の9割が細菌やウイルスです。細菌は高温多湿な時期に繁殖するため、梅雨時や夏場は細菌による食中毒が多発します。また、ウイルスによる食中毒は年間を通して発生しています。次の食中毒予防の3原則を守り食中毒にかからないようにしましょう。

### 1. 細菌をつけない

食品に菌をつけないために手や調理器具はしっかりと洗い、食品は包んで保存しましょう。



### 2. 細菌を増やさない

買ってきた食品が冷蔵や冷凍の必要なものなら、すぐに冷蔵庫に入れましょう。ただし冷蔵庫を過信せず、温度管理に気をつけて、食品は早めに食べましょう。



### 3. 細菌を消滅させる

ほとんどの菌やウイルスは熱に弱いので食品内部まで十分に加熱して菌を殺しましょう。また、調理器具も定期的に漂白剤等で消毒をしましょう。



### ●編集後記●

朝晩とも心地よい季節になりました。私はこの時期が一番好きです。野外でバーベキューやピクニックを楽しみたいですね。しかし、少し動くと体内の水分が蒸発し脱水症状になるのでこまめに水分補給をしましょう。ビールでの水分補給はダメですよ。

あとは、外出から帰ったら、手洗い、うがいを忘れずに。ぬるめのお風呂にゆっくりつかるのも疲れをとる効果があるらしいですよ。

体調がおかしいと思ったらすぐに鈴木病院へお越し下さい。

Y.N



医療法人 社団 南浜会 鈴木病院

〒248-0033 鎌倉市腰越1-1-1

TEL 0467-31-7651(代)

<http://www.suzuki-hp.ne.jp>